

# 地場企業の経営動向調査

(平成27年度第2・四半期)

平成27年10月21日

 福岡商工会議所

総合企画本部 企画広報グループ

TEL 092-441-1112

## 調査目的

福岡市内地場企業（一部福岡市近郊を含む）の景況及び経営動向を把握すると同時に、これらの情報を企業へ提供し、企業経営の参考に資するものである。

## 調査対象

当所会員企業を対象とし1,500社を任意抽出したもので、対象企業の内訳は中小企業 1,414社（構成比率94.3%）、大企業86社（構成比率5.7%）により構成されている。

回答した企業数は496社、回答率33.1%となっており、回答企業の内訳は、中小企業471社（構成比率95.0%）、大企業25社（構成比率5.0%）となっている。

※ 中小企業の範囲は中小企業基本法の定義に基づく。

## 調査要領

四半期毎にアンケート用紙を郵送、前年同期比の回答を求めらるもので、今回は平成27年7～9月期の実績、及び平成27年10～12月期の予想について、平成27年9月末時点で調査した。

## 調査内容

※DI値を集計（DI=「良いとする回答割合」－「悪いとする回答割合」）

DI …… Diffusion Index（景気動向指数）の略

### 《 景気・経営動向調査 》

1. 自社・業界の景況
2. 生産額、売上額、完成工事高
3. 原材料・製（商）品仕入価格
4. 受注価格、販売価格
5. 製（商）品在庫
6. 営業利益
7. 資金繰り
8. 当面の経営上の問題点

平成27年度 第2四半期

調査対象企業数及び回収結果

規模別	対象数	回答数	回答率	回答結果の構成比
全業種	1,500	496	33.1%	
中小企業	1,414	471	33.3%	95.0%
大企業	86	25	29.1%	5.0%

業種別	対象数	回答数	回答率	回答結果の構成比
全業種	1,500	496	33.1%	
建設業	221	71	32.1%	14.3%
土木建設業	77	22	28.6%	4.4%
建設付帯工事業	68	19	27.9%	3.8%
電気・管工事業	76	30	39.5%	6.0%
製造業	157	74	47.1%	14.9%
食料品製造業	51	34	66.7%	6.9%
繊維製品製造業	8	3	37.5%	0.6%
建材・木・紙製品製造業	5	5	100.0%	1.0%
印刷・製本業	24	7	29.2%	1.4%
窯業・土木製品製造業	3	0	0.0%	0.0%
金属製品製造業	15	5	33.3%	1.0%
一般機械器具製造業	18	9	50.0%	1.8%
電気機械器具製造業	13	7	53.8%	1.4%
その他製造業	20	4	20.0%	0.8%
卸売業	224	98	43.8%	19.8%
食料品卸売業	58	32	55.2%	6.5%
繊維製品卸売業	21	9	42.9%	1.8%
建材・住宅機器卸売業	26	15	57.7%	3.0%
金属・鋼材卸売業	2	1	50.0%	0.2%
一般機械器具卸売業	32	12	37.5%	2.4%
石油・化学製品卸売業	11	5	45.5%	1.0%
その他卸売業	74	24	32.4%	4.8%
小売業	202	49	24.3%	9.9%
食料品小売業	52	17	32.7%	3.4%
衣料品・身の回り品小売業	23	5	21.7%	1.0%
石油・化学製品小売業	4	0	0.0%	0.0%
車両運搬具小売業	11	1	9.1%	0.2%
家電・厨房器具小売業	11	4	36.4%	0.8%
量販店	2	1	50.0%	0.2%
その他小売業	99	21	21.2%	4.2%
運輸・倉庫業	38	20	52.6%	4.0%
旅客運送業	21	10	47.6%	2.0%
貨物運送・倉庫業	17	10	58.8%	2.0%
サービス業	658	184	28.0%	37.1%
情報処理サービス業	63	21	33.3%	4.2%
その他事務所サービス業	413	122	29.5%	24.6%
ホテル・旅館・飲食業	80	16	20.0%	3.2%
その他の個人サービス業	102	25	24.5%	5.0%

## 調査結果のポイント

### 【 業況について 】

- 今四半期（H27年7～9月）の地場企業の景況判断指数（DI値）は、全業種平均で「良くなった」と回答した企業割合は26.0%（前期比+0.7ポイント）、「悪くなった」と回答した企業割合は31.8%（前期比-1.8ポイント）、「横ばい」と回答した企業割合は40.9%（前期比+2.2ポイント）となった。DI値は▲5.8（前期DI値▲8.3）となり、前期比で+2.5ポイントと2期ぶりの改善となった。
- 規模別にみると、調査対象の9割以上を占める中小企業が▲6.6（前期比+2.7ポイント）で2期ぶりの改善。大企業は8.0（前期比+3.0ポイント）と2期連続の改善となった。
- 業種別にみると、運輸・倉庫業（前期▲8.8→今期30.0）、小売業（▲17.2→▲10.2）、卸売業（▲17.8→▲11.3）、建設業（0→0.1）は改善となった。一方、サービス業（7.4→▲1.0）、製造業（▲15.6→▲22.9）で悪化となった。
- 次期四半期（平成27年10月～12月）予測DI値については0.8となっており、今期比+6.6ポイントと改善の見通し。

### 【 項目別の動向について 】

- 項目別にみると、原材料・製(商)品仕入価格DI（39.0→28.1）は2期ぶりの下落、受注価格・販売価格DI（前期3.9→今期▲2.6）は3期ぶりの下落、生産額・売上額・完成工事高DI（▲5.1→▲5.8）は2期ぶりの悪化、営業利益DI（▲20.0→▲20.4）は2期連続の悪化となった。一方、資金繰りDI（▲13.1→▲12.1）は2期ぶりの改善となった。
- 当面の経営上の問題点として最も多かったのは、「人材難、求人難、定着化の悪化」36.9%（前期比+0.2ポイント）であり、次いで「受注、需要の増加又は減少」35.3%（前期比-1.9ポイント）、「営業利益の低下」30.6%（前期比-3.0ポイント）、「経費の増加」27.0%（前期比+0.2ポイント）、「天候などの自然条件」22.2%（前期比+0.8ポイント）となった。
- 業種別でみると、建設業「人材難、求人難、定着化の悪化」52.1%、製造業「原材料高、入手難」44.6%、卸売業「受注、需要の増加又は減少」39.8%、小売業「天候などの自然条件」46.9%、運輸・倉庫業「人材難、求人難、定着化の悪化」80.0%、サービス業「人材難、求人難、定着化の悪化」44.6%がそれぞれ最も多かった。

# 1. 自社・業界の景況

《2期ぶりの改善。次期も改善の見通し》

今四半期（H27年7～9月）の地場企業の景況判断指数（DI値）は、全業種平均で「良くなった」と回答した企業割合は26.0%（前期比+0.7ポイント）、「悪くなった」と回答した企業割合は31.8%（前期比-1.8ポイント）、「横ばい」と回答した企業割合は40.9%（前期比+2.2ポイント）となった。DI値は▲5.8（前期DI値▲8.3）となり、前期比で+2.5ポイントと2期ぶりの改善となった。

規模別にみると、調査対象の9割以上を占める中小企業が▲6.6（前期比+2.7ポイント）で2期ぶりの改善。大企業は8.0（前期比+3.0ポイント）と2期連続の改善となった。

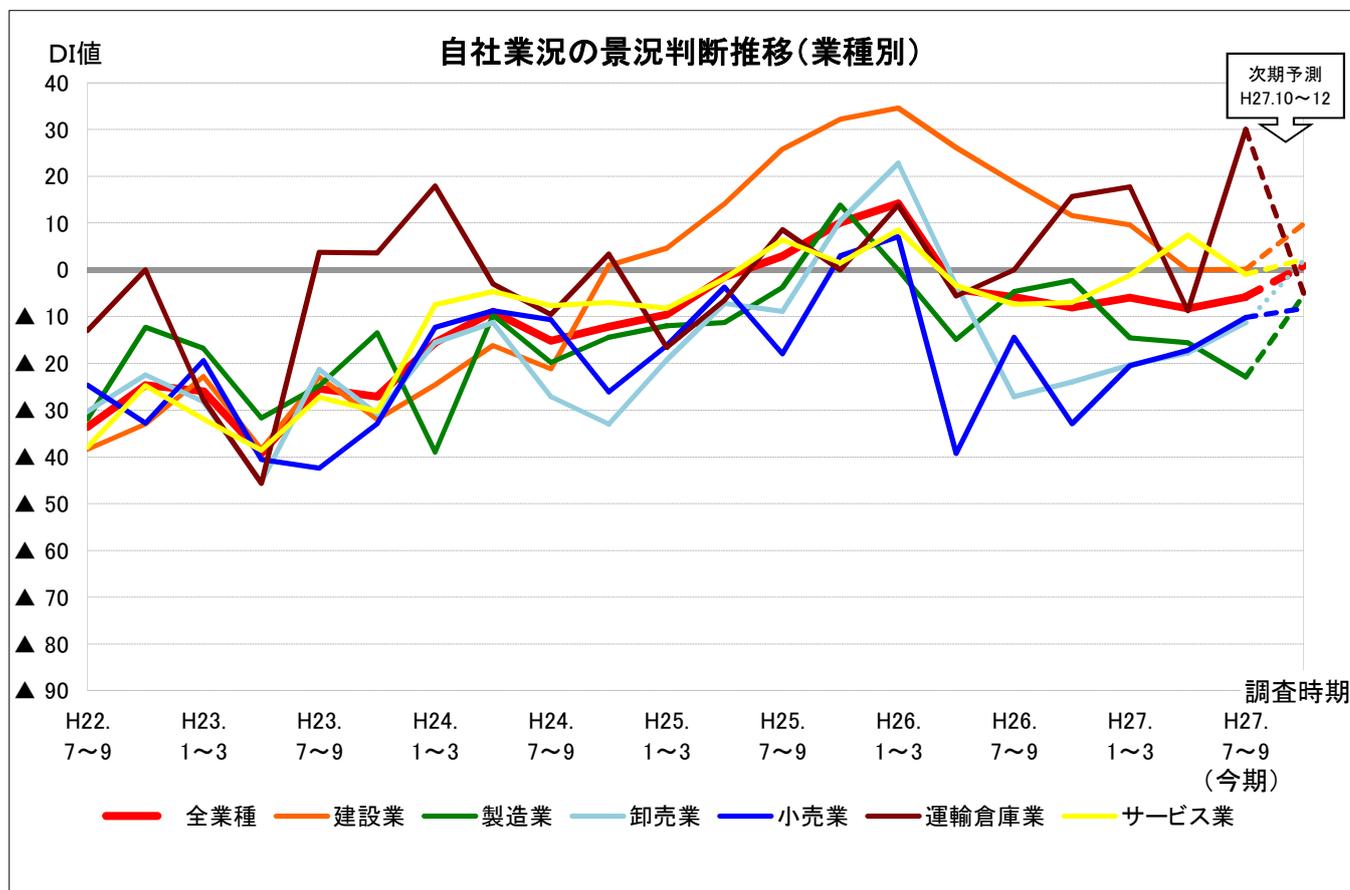
業種別にみると、運輸・倉庫業（前期▲8.8→今期30.0）、小売業（▲17.2→▲10.2）、卸売業（▲17.8→▲11.3）、建設業（0→0.1）と改善したが、サービス業（7.4→▲1.0）、製造業（▲15.6→▲22.9）が悪化。

次期四半期（平成27年10月～12月）予測については、0.8となっており、今期比+6.6ポイントと改善の見通しとなる。

《 自社業況の総合判断(前年同期と比較して) 》

(単位 %)

	今四半期(27年7～9月期)実績							次四半期(27年10～12月期)予測						
	非常に良くなった	やや良くなった	横ばい	やや悪くなった	非常に悪くなった	未記入	DI値	非常に良くなる	やや良くなる	横ばい	やや悪くなる	非常に悪くなる	未記入	DI値
全業種	1.6	24.4	40.9	26.0	5.8	1.2	▲5.8	0.8	24.0	44.4	20.2	3.8	6.9	0.8
建設業	1.4	26.8	42.3	23.9	4.2	1.4	0.1	0.0	21.1	59.2	9.9	1.4	8.5	9.8
製造業	1.4	17.6	39.2	33.8	8.1	0.0	▲22.9	0.0	23.0	44.6	23.0	5.4	4.1	▲5.4
卸売業	2.0	21.4	40.8	30.6	4.1	1.0	▲11.3	1.0	24.5	43.9	19.4	4.1	7.1	2.0
小売業	0.0	32.7	24.5	34.7	8.2	0.0	▲10.2	2.0	22.4	36.7	28.6	4.1	6.1	▲8.3
運輸・倉庫業	0.0	45.0	40.0	5.0	10.0	0.0	30.0	0.0	20.0	50.0	15.0	10.0	5.0	▲5.0
サービス業	2.2	23.4	45.7	21.2	5.4	2.2	▲1.0	1.1	26.1	40.2	21.7	3.3	7.6	2.2
中小企業	1.5	24.2	40.8	26.1	6.2	1.3	▲6.6	0.8	23.6	43.9	20.4	4.0	7.2	0.0
大企業	4.0	28.0	44.0	24.0	0.0	0.0	8.0	0.0	32.0	52.0	16.0	0.0	0.0	16.0



## 2. 生産額、売上額、完成工事高

《2期ぶりの悪化、次期は改善の見通し》

生産額、売上額、完成工事高については、全業種平均で「増えた」と回答した企業は20.3%（前期比-0.7ポイント）、「減った」と回答した企業は26.1%（前期比0.0ポイント）、「横ばい」と回答した企業は49.4%（前期比-1.2ポイント）となっており、DI値は▲5.8（前期DI値▲5.1）と前期比-0.7ポイントの悪化となった。

業種別にみると、運輸・倉庫業（前期▲8.9→今期30.0）、卸売業（▲14.8→▲7.1）、建設業（▲7.5→▲4.2）では改善となった。一方、サービス業（7.4→▲4.4）、小売業（▲5.6→▲14.4）、製造業（▲4.1→▲12.1）で悪化となった。

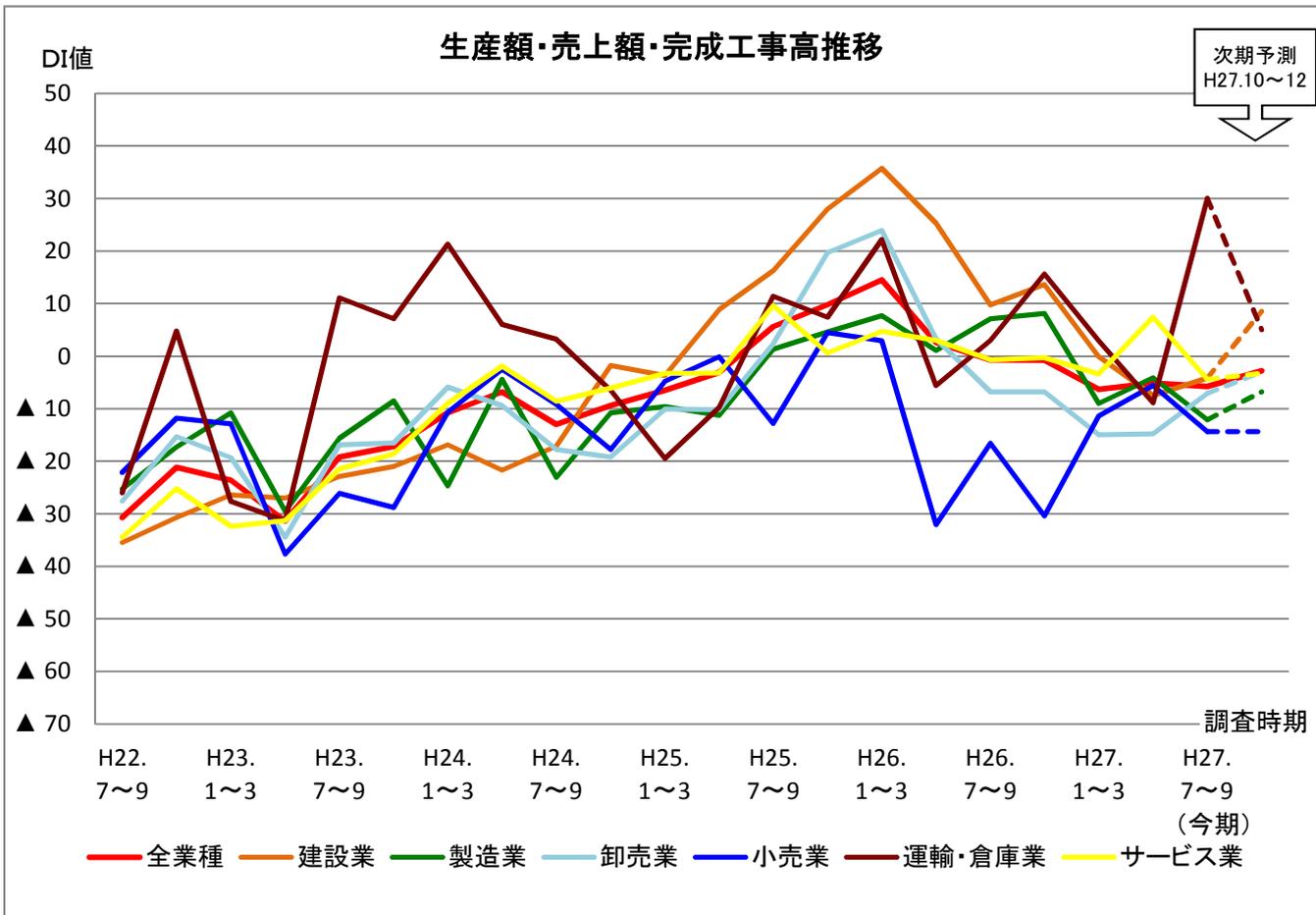
規模別にみると、中小企業（前期▲6.1→今期▲6.6）と悪化。一方、大企業（10→12）は改善となった。

次四半期（平成27年10月～12月）予測については、▲2.8となっており、今期比で+3.0ポイントと改善の見通し。

《生産額、売上額、完成工事高（前年同期と比較して）》

（単位 %）

	今四半期(27年7～9月期)実績							次四半期(27年10～12月期)予測						
	2ケタ増	1ケタ増	横ばい	1ケタ減	2ケタ減	未記入	DI値	2ケタ増	1ケタ増	横ばい	1ケタ減	2ケタ減	未記入	DI値
全業種	3.2	17.1	49.4	19.4	6.7	4.2	▲5.8	2.2	16.5	51.6	15.9	5.6	8.1	▲2.8
建設業	4.2	11.3	63.4	14.1	5.6	1.4	▲4.2	0.0	18.3	66.2	7.0	2.8	5.6	8.5
製造業	4.1	14.9	47.3	25.7	5.4	2.7	▲12.1	1.4	18.9	50.0	23.0	4.1	2.7	▲6.8
卸売業	4.1	18.4	43.9	23.5	6.1	4.1	▲7.1	3.1	15.3	50.0	14.3	7.1	10.2	▲3.0
小売業	2.0	20.4	36.7	28.6	8.2	4.1	▲14.4	2.0	16.3	42.9	24.5	8.2	6.1	▲14.4
運輸・倉庫業	5.0	40.0	40.0	5.0	10.0	0.0	30.0	5.0	20.0	55.0	10.0	10.0	0.0	5.0
サービス業	2.2	16.3	52.2	15.8	7.1	6.5	▲4.4	2.7	15.2	49.5	15.8	5.4	11.4	▲3.3
中小企業	3.2	16.3	49.9	19.1	7.0	4.5	▲6.6	2.3	15.5	51.4	16.3	5.9	8.5	▲4.4
大企業	4.0	32.0	40.0	24.0	0.0	0.0	12.0	0.0	36.0	56.0	8.0	0.0	0.0	28.0



### 3. 原材料、製（商）品仕入価格

《2期ぶりの下落、次期も下落する見通し》

原材料、製（商）品仕入価格については、「上昇」と回答した企業は31.5%（前期比-11.1ポイント）、「下落」と回答した企業は3.4%（前期比-0.2ポイント）、「横ばい」と回答した企業は47.2%（前期比+7.3ポイント）となっており、DI値は28.1（前期DI値39.0）と前期比-10.9ポイントの下落となった。

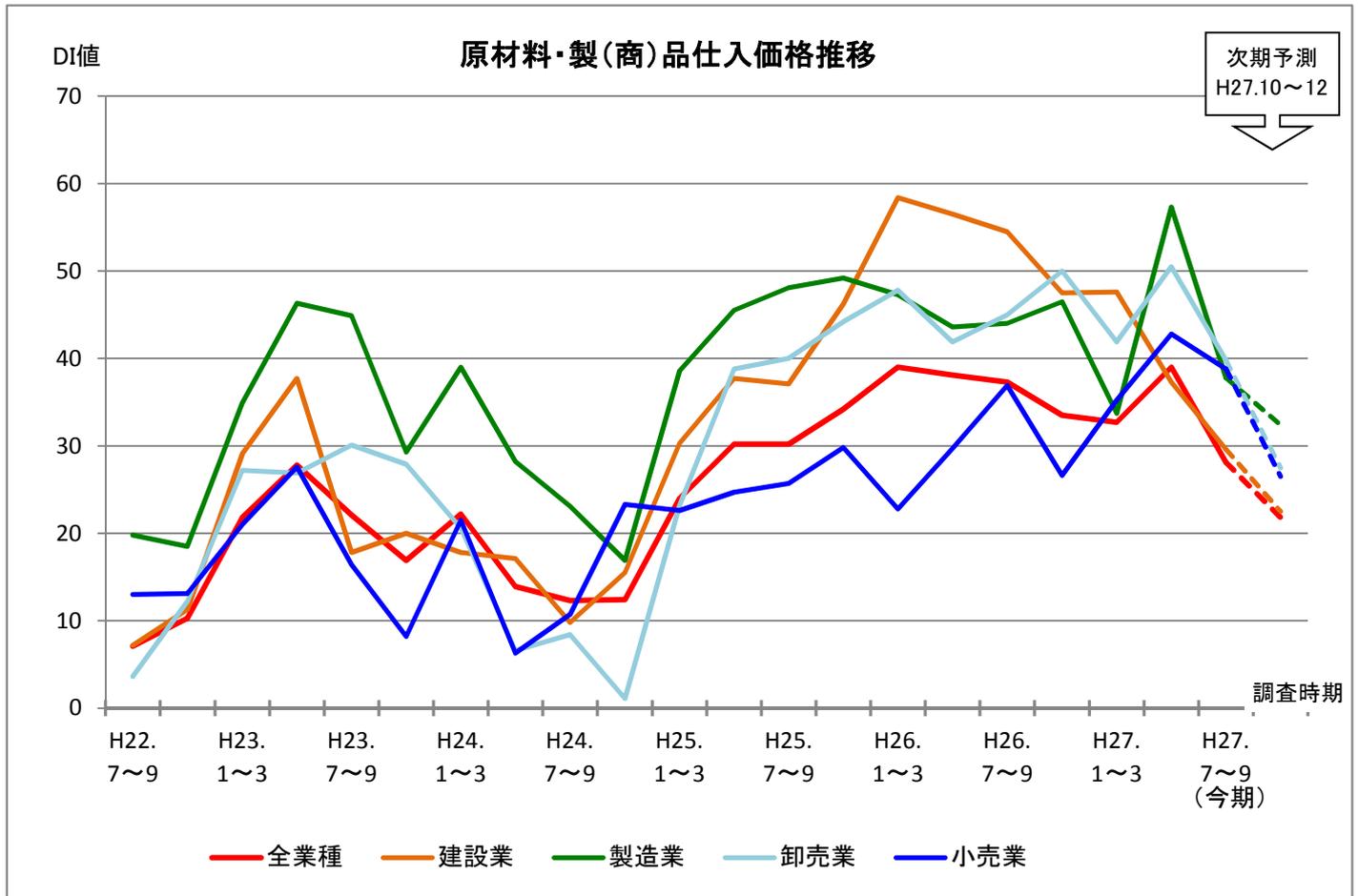
業種別にみると、製造業（前期57.3→今期37.8）、卸売業（50.5→39.8）、建設業（37.3→29.6）、運輸・倉庫業（▲2.9→▲10.0）、小売業（42.8→38.8）、サービス業（19.8→18.5）と全業種で下落となった。

規模別にみると、中小企業（前期38.4→今期27.4）、大企業は（45.0→40.0）とともに下落となった。

次四半期（平成27年10月～12月）予測については、21.8となっており、今期比で-6.3ポイントと下落の見通し。

《 原材料、製品仕入価格(前年同期と比較して) 》 (単位 %)

	今四半期(27年7~9月期)実績					次四半期(27年10~12月期)予測				
	上昇	横ばい	下落	未記入	DI値	上昇	横ばい	下落	未記入	DI値
全業種	31.5	47.2	3.4	17.9	28.1	25.2	49.2	3.4	22.2	21.8
建設業	31.0	60.6	1.4	7.0	29.6	23.9	60.6	1.4	14.1	22.5
製造業	43.2	50.0	5.4	1.4	37.8	37.8	51.4	5.4	5.4	32.4
卸売業	42.9	51.0	3.1	3.1	39.8	31.6	56.1	4.1	8.2	27.5
小売業	44.9	46.9	6.1	2.0	38.8	34.7	49.0	8.2	8.2	26.5
運輸・倉庫業	5.0	25.0	15.0	55.0	▲10.0	5.0	30.0	10.0	55.0	▲5.0
サービス業	20.1	41.3	1.6	37.0	18.5	16.8	42.4	1.1	39.7	15.7
中小企業	31.0	46.7	3.6	18.7	27.4	24.6	48.6	3.6	23.1	21.0
大企業	40.0	56.0	0.0	4.0	40.0	36.0	60.0	0.0	4.0	36.0



#### 4. 受注価格、販売価格

《3期ぶりの下落、次期も下落する見通し》

受注価格、販売価格については、「上昇」と回答した企業は10.1%（前期比-4.3ポイント）、「下落」と回答した企業は12.7%（前期比+2.2ポイント）、「横ばい」と回答した企業は70.0%（前期比+3.8ポイント）となっており、DI値は▲2.6（前期DI値3.9）と前期比-6.5ポイントの下落となった。

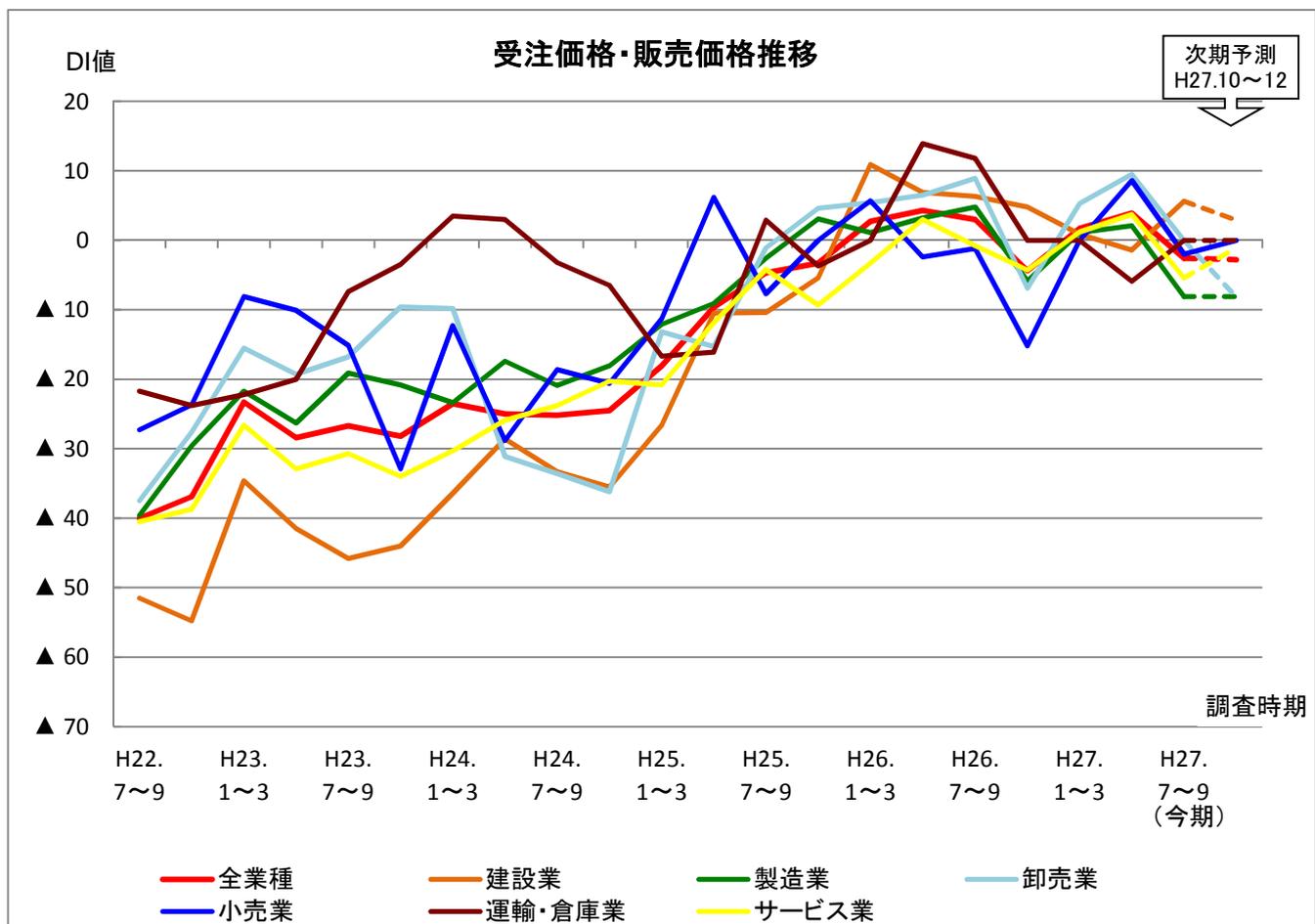
業種別にみると、建設業（前期▲1.4→今期5.6）、運輸・倉庫業（▲5.9→0）と上昇。一方、小売業（8.6→▲2）、製造業（2.1→▲8.1）、卸売業（9.5→0）、サービス業（3.7→▲5.4）は下落となった。

規模別にみると、中小企業（前期2.6→今期▲3.2）、大企業（20.0→8）とともに下落となった。

次期（平成27年10月～12月）予測については、▲2.8となっており、今期比で-0.2ポイントと下落の見通し。

《 受注価格、販売価格（前年同月と比較して） 》 (単位 %)

	今四半期(27年7～9月期)実績					次四半期(27年10～12月期)予測				
	上昇	横ばい	下落	未記入	DI値	上昇	横ばい	下落	未記入	DI値
全業種	10.1	70.0	12.7	7.3	▲2.6	9.1	67.3	11.9	11.7	▲2.8
建設業	14.1	74.6	8.5	2.8	5.6	8.5	78.9	5.6	7.0	2.9
製造業	8.1	75.7	16.2	0.0	▲8.1	9.5	70.3	17.6	2.7	▲8.1
卸売業	14.3	67.3	14.3	4.1	0.0	5.1	72.4	13.3	9.2	▲8.2
小売業	10.2	77.6	12.2	0.0	▲2.0	10.2	73.5	10.2	6.1	0.0
運輸・倉庫業	5.0	60.0	5.0	30.0	0.0	5.0	60.0	5.0	30.0	0.0
サービス業	7.6	66.3	13.0	13.0	▲5.4	11.4	58.2	12.5	17.9	▲1.1
中小企業	10.0	69.2	13.2	7.6	▲3.2	9.1	66.2	12.3	12.3	▲3.2
大企業	12.0	84.0	4.0	0.0	8.0	8.0	88.0	4.0	0.0	4.0



## 5. 製（商）品在庫

《3期ぶりの改善、次期も改善の見通し》

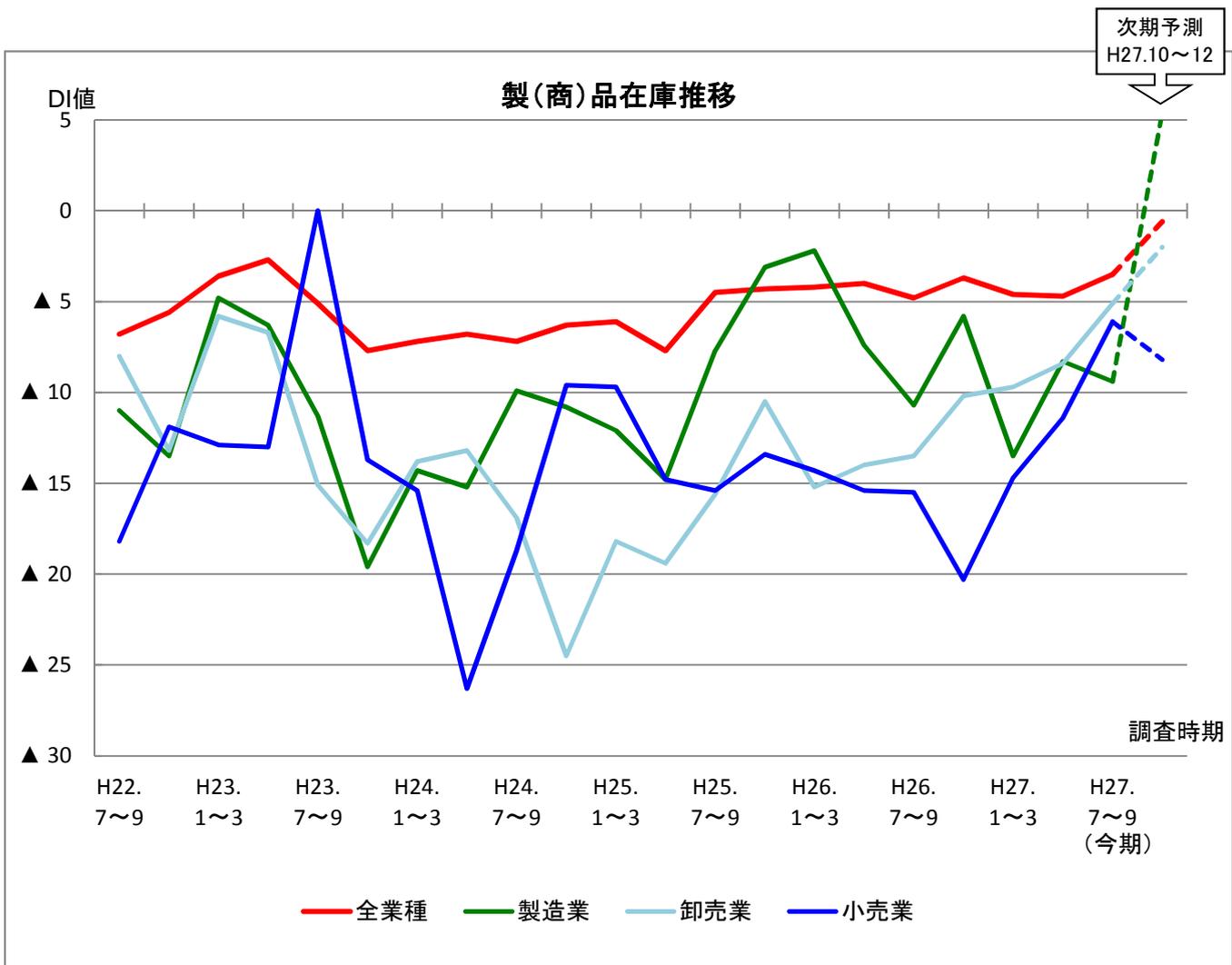
製（商）在庫については、「適正」と回答した企業は59.5%（前期比-4.2ポイント）、「不足」と回答した企業は3.4%（前期比-0.7ポイント）、「過剰」と回答した企業は6.9%（前期比-1.9ポイント）となっており、DI値は▲3.5（前期DI値▲4.7）と前期比+1.2ポイントの改善となった。

次四半期（平成27年10月～12月）予測については、▲0.6となっており、今期比で+2.9ポイントと改善の見通し。

《製（商）品在庫（貴社の適正水準と比較して）》

（単位 %）

	今四半期(27年7～9月期)実績					次四半期(27年10～12月期)予測				
	不足	適正	過剰	未記入	DI値	不足	適正	過剰	未記入	DI値
全業種	3.4	59.5	6.9	30.2	▲3.5	3.6	58.9	4.2	33.3	▲0.6
建設業	2.8	49.3	4.2	43.7	▲1.4	1.4	43.7	5.6	49.3	▲4.2
製造業	4.1	77.0	13.5	5.4	▲9.4	8.1	82.4	2.7	6.8	5.4
卸売業	4.1	80.6	9.2	6.1	▲5.1	4.1	77.6	6.1	12.2	▲2.0
小売業	6.1	79.6	12.2	2.0	▲6.1	2.0	79.6	10.2	8.2	▲8.2
運輸・倉庫業	0.0	30.0	5.0	65.0	▲5.0	0.0	35.0	0.0	65.0	0.0
サービス業	2.7	42.9	2.7	51.6	0.0	3.3	42.4	2.2	52.2	1.1
中小企業	3.6	59.4	6.8	30.1	▲3.2	3.8	58.6	4.2	33.3	▲0.4
大企業	0.0	60.0	8.0	32.0	▲8.0	0.0	64.0	4.0	32.0	▲4.0



## 6. 営業利益

《2期連続の悪化、次期は改善の見通し》

営業利益については、「増加」と回答した企業は15.7%（前期比+0.9ポイント）、「減少」と回答した企業は36.1%（前期比+1.3ポイント）、「横ばい」と回答した企業は45.8%（前期比-3.1ポイント）となっており、DI値は▲20.4（前期DI値▲20.0）と前期比-0.4ポイントの悪化となった。

業種別にみると、運輸・倉庫業（前期▲8.8→今期15.0）、製造業（▲33.3→▲25.7）、建設業（▲20.9→▲15.5）と改善。一方、小売業（▲17.2→▲30.6）、サービス業（▲9.9→▲20.2）、卸売業（▲21.0→▲22.4）の悪化となった。

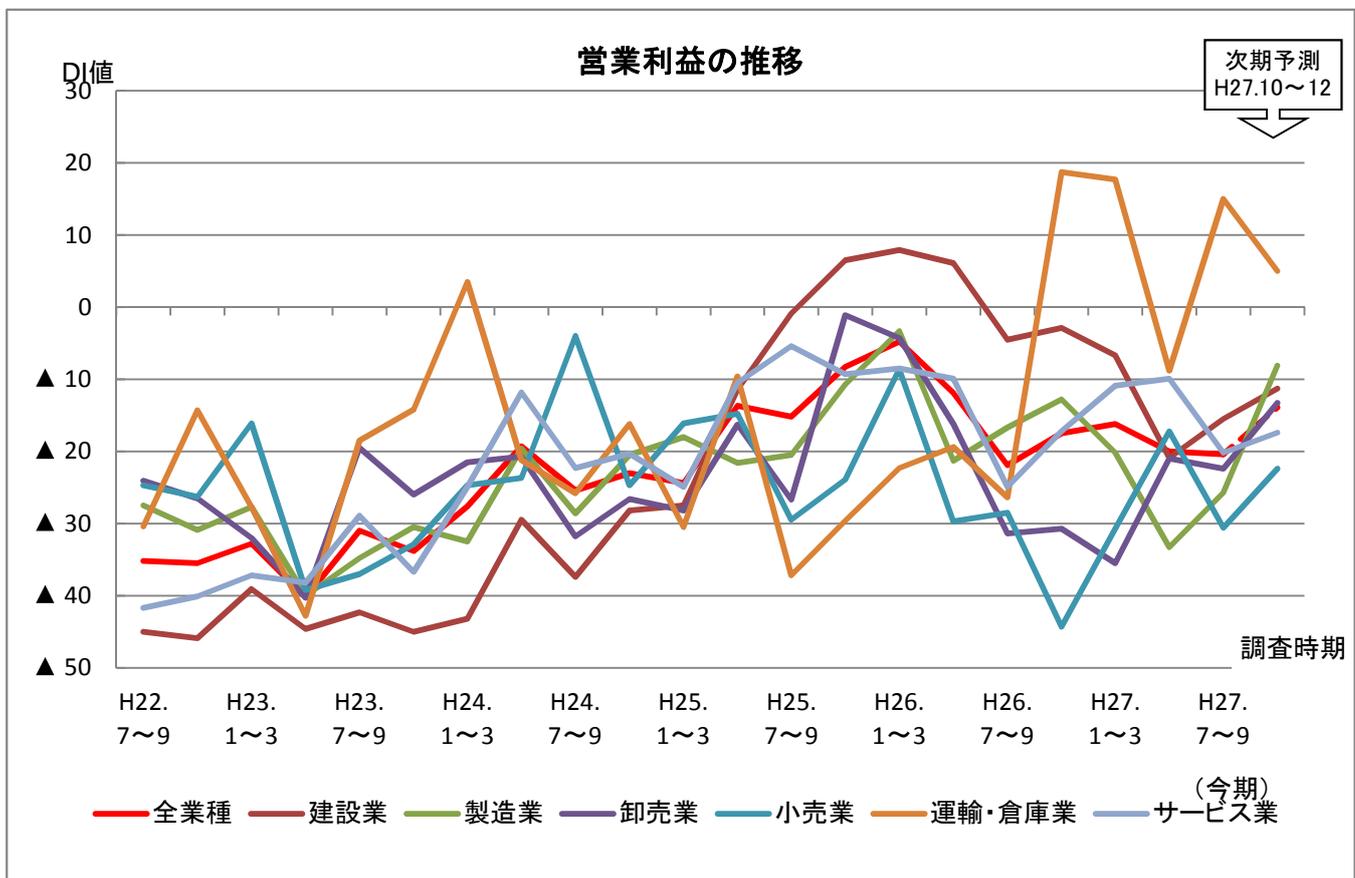
規模別にみると、中小企業（前期▲21.9→今期▲21）と改善。一方、大企業（10→▲8）は悪化となった。

次四半期（平成27年10月～12月）予測については、▲13.9となっており、今期比で+6.5ポイントと改善の見通し。

《 営業利益(前年同期と比較して) 》

(単位 %)

	今四半期(27年7～9月期)実績					次四半期(27年10～12月期)予測				
	増加	横ばい	減少	未記入	DI値	増加	横ばい	減少	未記入	DI値
全業種	15.7	45.8	36.1	2.4	▲20.4	12.3	54.4	26.2	7.1	▲13.9
建設業	15.5	53.5	31.0	0.0	▲15.5	7.0	69.0	18.3	5.6	▲11.3
製造業	18.9	35.1	44.6	1.4	▲25.7	17.6	52.7	25.7	4.1	▲8.1
卸売業	14.3	46.9	36.7	2.0	▲22.4	11.2	56.1	24.5	8.2	▲13.3
小売業	16.3	34.7	46.9	2.0	▲30.6	14.3	42.9	36.7	6.1	▲22.4
運輸・倉庫業	35.0	45.0	20.0	0.0	15.0	30.0	45.0	25.0	0.0	5.0
サービス業	13.0	49.5	33.2	4.3	▲20.2	10.3	52.7	27.7	9.2	▲17.4
中小企業	15.5	45.4	36.5	2.5	▲21.0	11.9	53.9	26.8	7.4	▲14.9
大企業	20.0	52.0	28.0	0.0	▲8.0	20.0	64.0	16.0	0.0	4.0



## 7. 資金繰り

《2期ぶりの改善、次期も改善の見通し》

資金繰りについては、「楽である」と回答した企業は9.7%（前期比+0.9ポイント）、「苦しい」と回答した企業は21.8%（前期比-0.1ポイント）、「不変」と回答した企業は66.1%（前期比-1.3ポイント）となっており、DI値は▲12.1（前期DI値▲13.1）と前期比+1.0ポイントの改善となった。

業種別にみると、小売業（前期▲25.8→今期▲18.4）、運輸・倉庫業（▲20.6→▲15.0）、サービス業（▲17.3→▲13.1）、製造業（▲12.6→▲12.2）と改善。一方、建設業（▲4.5→▲5.6）、卸売業（▲10.5→▲11.2）は悪化となった。

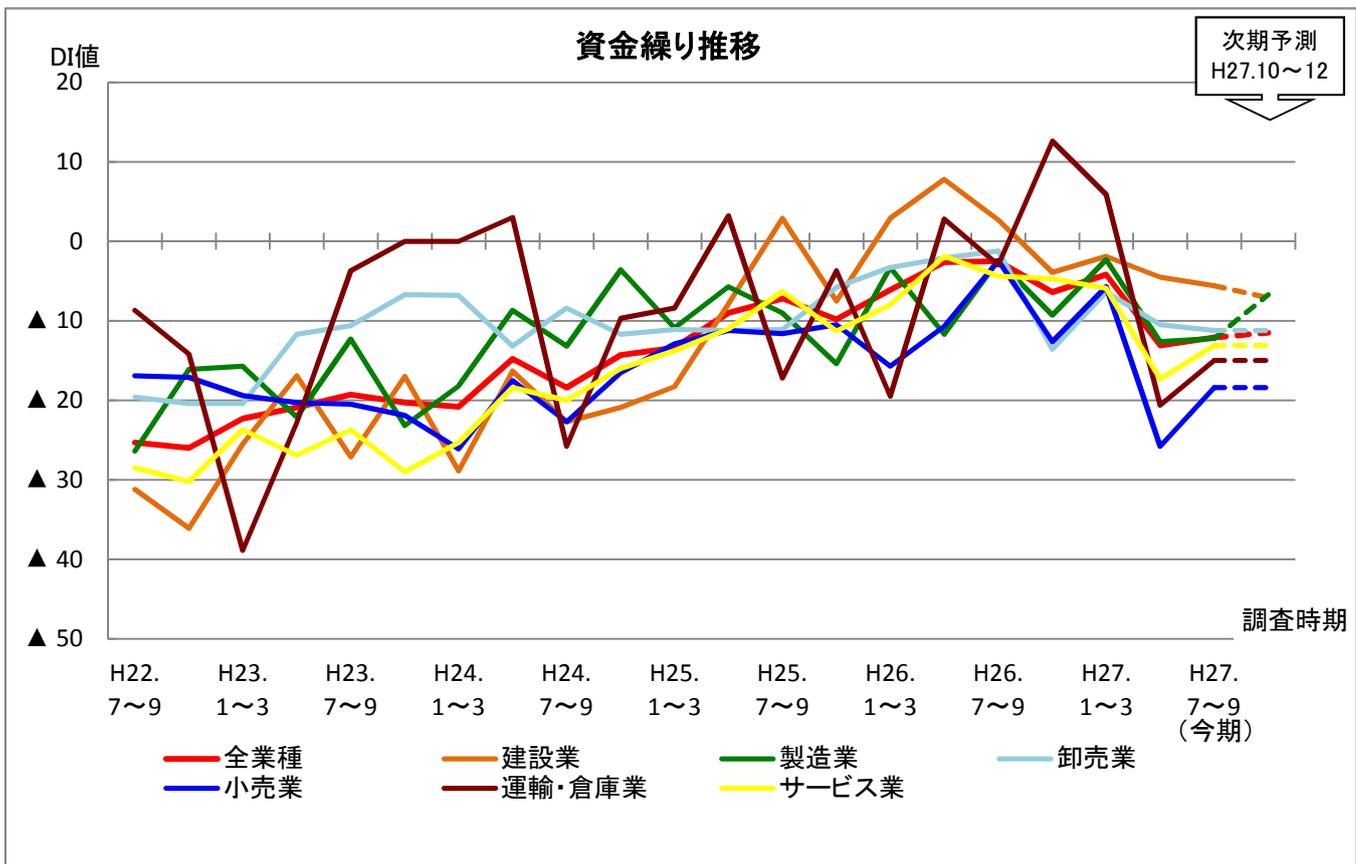
規模別にみると、中小企業（前期▲15.2→今期▲13.3）と改善。一方、大企業（20.0→12）は悪化となった。

次四半期（平成27年10月～12月）予測については、▲11.5となっており、今期比で+0.6ポイントと改善の見通し。

《 資金繰り(前年同期と比較して) 》

( 単位 % )

	今四半期(27年7～9期)実績					次四半期(27年10～12月期)予測				
	楽である	不変	苦しい	未記入	DI値	楽になる	不変	苦しくなる	未記入	DI値
全業種	9.7	66.1	21.8	2.4	▲12.1	8.3	65.3	19.8	6.7	▲11.5
建設業	12.7	67.6	18.3	1.4	▲5.6	7.0	73.2	14.1	5.6	▲7.1
製造業	8.1	71.6	20.3	0.0	▲12.2	9.5	68.9	16.2	5.4	▲6.7
卸売業	9.2	69.4	20.4	1.0	▲11.2	9.2	63.3	20.4	7.1	▲11.2
小売業	12.2	55.1	30.6	2.0	▲18.4	10.2	55.1	28.6	6.1	▲18.4
運輸・倉庫業	5.0	70.0	20.0	5.0	▲15.0	5.0	75.0	20.0	-	▲15.0
サービス業	9.2	64.1	22.3	4.3	▲13.1	7.6	63.6	20.7	8.2	▲13.1
中小企業	9.6	65.0	22.9	2.5	▲13.3	8.1	64.1	20.8	7.0	▲12.7
大企業	12.0	88.0	0.0	0.0	12.0	12.0	88.0	0.0	0.0	12.0



## 8. 当面の経営上の問題点

当面の経営上の問題点として最も多かったのは、「人材難、求人難、定着化の悪化」36.9%（前期比+0.2ポイント）であり、次いで「受注、需要の増加又は減少」35.3%（前期比-1.9ポイント）、「営業利益の低下」30.6%（前期比-3.0ポイント）、「経費の増加」27.0%（前期比+0.2ポイント）、「天候などの自然条件」22.2%（前期比+0.8ポイント）となった。

業種別でみると、建設業「人材難、求人難、定着化の悪化」52.1%、製造業「原材料高、入手難」44.6%、卸売業「受注、需要の増加又は減少」39.8%、小売業「天候などの自然条件」46.9%、運輸・倉庫業「人材難、求人難、定着化の悪化」80.0%、サービス業「人材難、求人難、定着化の悪化」44.6%がそれぞれ最も多かった。

規模別でみると、「人材難、求人難、定着化の悪化」が中小企業で36.5%、「天候などの自然条件」・「受注、需要の増加又は減少」が大企業で共に48.0%と最も多かった。

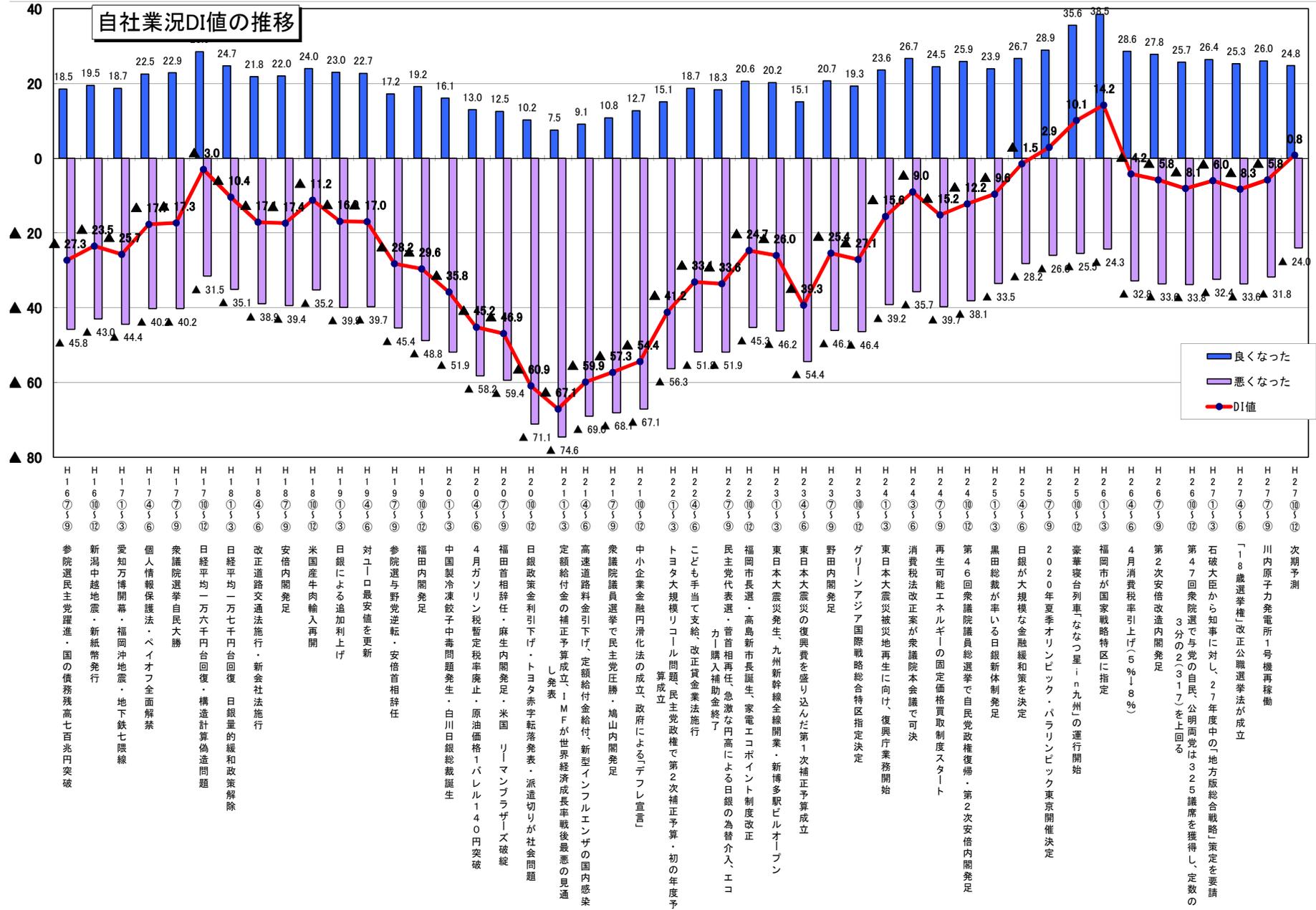
《 当面の経営上の問題点(複数回答可) 》

(単位 %)

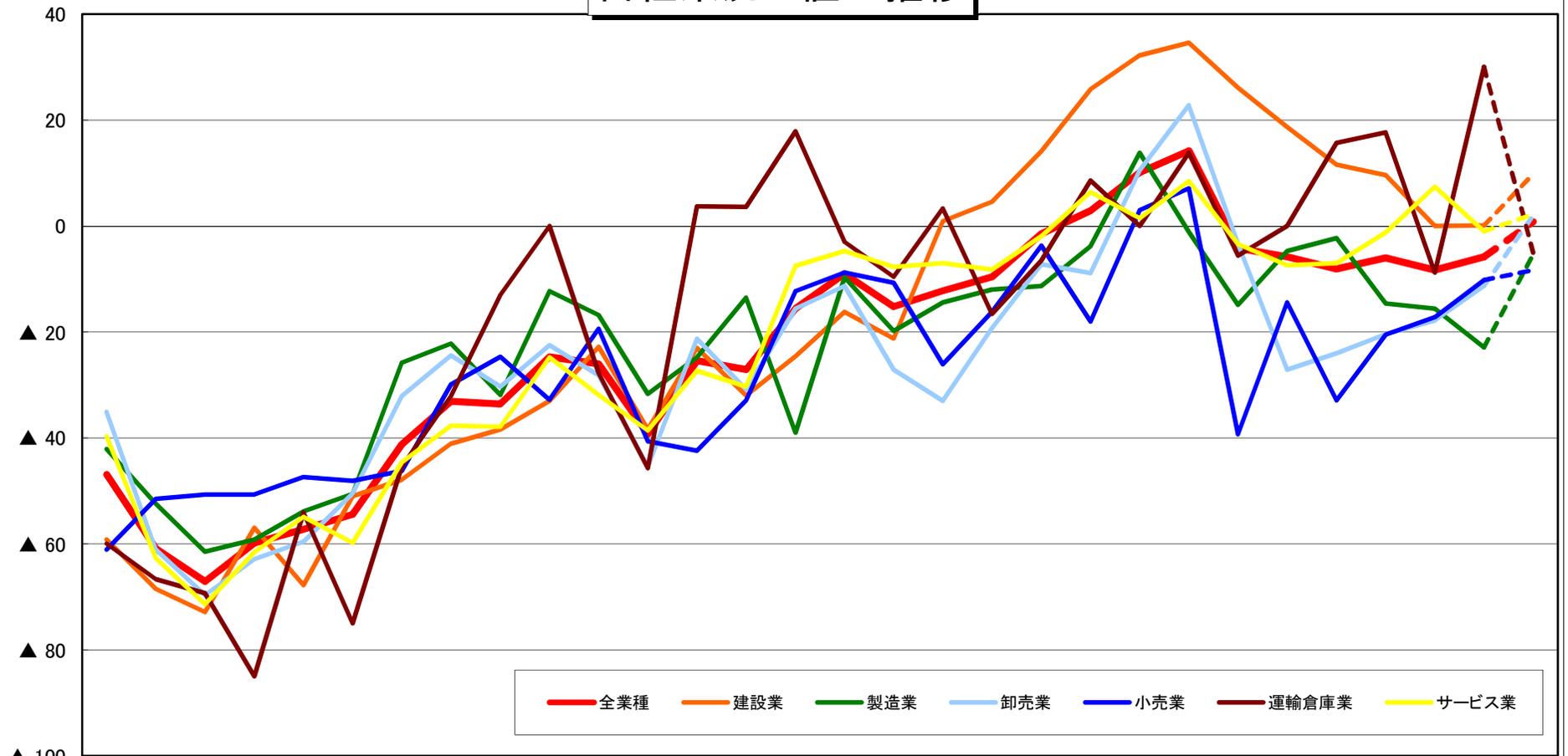
問題点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	天候などの自然条件	受注、需要の増加又は減少	出店、業者の進退	官公需の停滞	輸出の不振	少元(直)請の減	低操下率、稼働率	難原材料高、入手	の出荷下げ、納品価格	過剰在庫	嫁販、売価格への転	増難販、代金の回収	化売、掛手形化の長期
全業種	22.2	35.3	16.3	8.3	1.0	5.0	6.0	19.2	6.9	2.6	17.5	2.6	5.2
建設業	23.9	43.7	4.2	11.3	0.0	16.9	4.2	16.9	9.9	1.4	7.0	2.8	8.5
製造業	24.3	39.2	16.2	4.1	2.7	8.1	14.9	44.6	10.8	5.4	36.5	2.7	5.4
卸売業	25.5	39.8	12.2	7.1	2.0	3.1	5.1	24.5	9.2	3.1	22.4	4.1	6.1
小売業	46.9	22.4	36.7	8.2	0.0	2.0	2.0	22.4	4.1	6.1	32.7	0.0	6.1
運輸・倉庫業	30.0	10.0	15.0	0.0	5.0	0.0	15.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0	0.0
サービス業	11.4	34.2	17.9	10.3	0.0	1.6	3.8	8.2	3.8	1.1	8.7	2.7	3.8
中小企業	20.8	34.6	15.9	8.1	1.1	5.1	5.7	19.3	5.9	2.8	18.3	2.8	5.5
大企業	48.0	48.0	24.0	12.0	0.0	4.0	12.0	16.0	24.0	0.0	4.0	0.0	0.0

問題点	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	経費の増加	営業利益の低下	不陸、駐車場の狭	店舗、老朽化、近	代剩、舗、設の過	上家が賃、地代の値	化難人、材定着、化求人悪	費人手過剰、人件	対労務管理、組合	資金借入難	金利負担の増加	難情報不足、人手	その他
全業種	27.0	30.6	3.4	9.7	3.2	36.9	7.7	3.4	7.7	3.8	3.4	5.0	4.8
建設業	23.9	31.0	1.4	7.0	0.0	52.1	7.0	2.8	7.0	5.6	4.2	2.8	7.0
製造業	25.7	39.2	6.8	13.5	1.4	23.0	8.1	1.4	9.5	2.7	2.7	4.1	5.4
卸売業	23.5	32.7	2.0	6.1	2.0	20.4	5.1	2.0	6.1	8.2	1.0	8.2	5.1
小売業	28.6	42.9	6.1	18.4	10.2	22.4	10.2	0.0	6.1	2.0	2.0	4.1	2.0
運輸・倉庫業	40.0	25.0	10.0	15.0	0.0	80.0	0.0	35.0	5.0	0.0	0.0	5.0	0.0
サービス業	28.8	23.4	2.2	8.2	4.3	44.6	9.2	2.7	8.7	2.2	5.4	4.9	4.9
中小企業	27.0	30.6	3.6	9.8	3.2	36.5	7.9	3.6	8.1	4.0	3.4	5.3	4.9
大企業	28.0	32.0	0.0	8.0	4.0	44.0	4.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	4.0

自社業況の景況判断推移(「良くなった」「悪くなった」別、時代背景参考)



# 自社業況DI値の推移



	H20.7~9	H20.10~12	H21.1~3	H21.4~6	H21.7~9	H21.10~12	H22.1~3	H22.4~6	H22.7~9	H22.10~12	H23.1~3	H23.4~6	H23.7~9	H23.10~12	H24.1~3	H24.4~6	H24.7~9	H24.10~12	H25.1~3	H25.4~6	H25.7~9	H25.10~12	H26.1~3	H26.4~6	H26.7~9	H26.10~12	H27.1~3	H27.4~6	H27.7~9	H27.10~12
全業種	▲ 46.9	▲ 60.9	▲ 67.1	▲ 59.9	▲ 57.3	▲ 54.4	▲ 41.2	▲ 33.1	▲ 33.6	▲ 24.7	▲ 26.0	▲ 39.3	▲ 25.4	▲ 27.1	▲ 15.6	▲ 9.0	▲ 15.2	▲ 12.2	▲ 9.6	▲ 1.5	2.9	10.1	14.2	▲ 4.2	▲ 5.8	▲ 8.1	▲ 6.0	▲ 8.3	▲ 5.8	0.8
建設業	▲ 59.2	▲ 68.5	▲ 72.9	▲ 57.0	▲ 67.8	▲ 51.0	▲ 47.9	▲ 41.1	▲ 38.4	▲ 33.0	▲ 22.8	▲ 38.4	▲ 23.0	▲ 32.0	▲ 24.6	▲ 16.2	▲ 21.2	0.9	4.6	14.1	25.8	32.2	34.6	26.1	18.7	11.6	9.6	0.0	0.1	9.8
製造業	▲ 42.1	▲ 52.4	▲ 61.5	▲ 59.2	▲ 53.9	▲ 50.6	▲ 25.8	▲ 22.2	▲ 31.9	▲ 12.3	▲ 16.8	▲ 31.7	▲ 24.8	▲ 13.5	▲ 39.0	▲ 9.7	▲ 19.8	▲ 14.4	▲ 12.0	▲ 11.3	▲ 3.8	13.8	▲ 1.1	▲ 14.9	▲ 4.7	▲ 2.3	▲ 14.6	▲ 15.6	▲ 22.9	▲ 5.4
卸売業	▲ 35.1	▲ 61.1	▲ 69.7	▲ 62.9	▲ 59.6	▲ 50.5	▲ 32.1	▲ 24.4	▲ 30.3	▲ 22.5	▲ 28.2	▲ 45.4	▲ 21.3	▲ 30.8	▲ 15.6	▲ 11.3	▲ 27.1	▲ 33.0	▲ 19.3	▲ 7.2	▲ 8.9	10.5	22.8	▲ 3.3	▲ 27.1	▲ 24.0	▲ 20.4	▲ 17.8	▲ 11.3	2.0
小売業	▲ 61.1	▲ 51.5	▲ 50.7	▲ 50.7	▲ 47.4	▲ 48.1	▲ 46.2	▲ 29.9	▲ 24.7	▲ 32.8	▲ 19.4	▲ 40.6	▲ 42.4	▲ 32.9	▲ 12.3	▲ 8.8	▲ 10.7	▲ 26.1	▲ 16.2	▲ 3.7	▲ 18.0	3.0	7.1	▲ 39.3	▲ 14.4	▲ 32.9	▲ 20.5	▲ 17.2	▲ 10.2	▲ 8.3
運輸倉庫業	▲ 60.0	▲ 66.7	▲ 69.3	▲ 85.0	▲ 54.1	▲ 75.0	▲ 45.4	▲ 32.1	▲ 13.0	0.0	▲ 27.8	▲ 45.7	3.7	3.6	17.9	▲ 3.0	▲ 9.6	3.3	▲ 16.6	▲ 6.5	8.6	0.0	13.8	▲ 5.6	0.0	15.7	17.7	▲ 8.8	30.0	▲ 5.0
サービス業	▲ 39.7	▲ 62.7	▲ 71.4	▲ 61.6	▲ 54.9	▲ 59.8	▲ 44.6	▲ 37.7	▲ 37.9	▲ 24.8	▲ 31.9	▲ 38.6	▲ 27.3	▲ 30.3	▲ 7.5	▲ 4.7	▲ 7.7	▲ 7.0	▲ 8.2	▲ 1.9	6.4	1.5	8.5	▲ 3.4	▲ 7.4	▲ 7.0	▲ 1.2	7.4	▲ 1.0	2.2